

よこひな通信



ねんどはじ ごう れいわ ねん がつ にちはっこう
年度初め号 令和8年4月24日発行

こうちょう けんもく しげのり
校長 見目 茂則

さくねんど ちゃくにん にねんめ むか れいわ ねんど しんにゆうせい めい にゆうがく ぜんこうせいとすう めい
昨年度に着任し、二年目を迎えました。令和8年度は、新入生45名が入学し、全校生徒数127名での
スタートとなります。

がつ せ や しやうがっこう そつぎやうしき しゅっせき しきしゅうりやうご せ や しやうがっこう こうちやうせんせい
3月に瀬谷さくら小学校の卒業式に出席いたしました。式終了後、瀬谷さくら小学校の校長先生か
ら、来賓の方々を前に、本校生徒が、瀬谷さくら小学校のコピー用紙を利用して制作した、お持ち帰り用
紙袋の紹介を好意的にいただきました。大変ありがたいことでした。また、4月7日の本校入学式
には、きんりん めい じち かいちやう そつぎやうせい おせ わ とくれいこがいしゃ かた たぼう なか
近隣の3名の自治会長や、卒業生がお世話になっております特別子会社の方など、ご多忙の中、
ご出席いただきました。どちらも同じように感じたことですが、地域関連機関とのつながりを開校以来
たいせつ かし あかし かんが げんざい ちいきぼうさいきよてん ちいき なつまつ せ やく
大切にしてきた証のひとつだと考えています。現在も地域防災拠点として、地域の夏祭り・瀬谷区イベ
ント行事の参加団体として、関係機関へのパン販売学習、地域環境美化として、さまざまな教育活動を
つう すこ ちいき かたがた よろこ きも なが とりくみ つづ
通じて、少しでも地域の方々に喜んでいただければという気持ちで、長く取組を続けています。できる
はんい できること、できるだけ続けていくことはとても地味なことですが、一過性ではなく、じっく
りと地域の心の方々に浸み渡らせてきた、本校の歴史であったと思います。ランドデザインにある
「地域に信頼される学校」を目指していくには、ごく当たり前の振る舞いを、日々続けていくことが、伝統
ちいき しんらい がっこう めざ あ まえ ふ ま ひびつづ てんとう
というレングを一つずつ積み上げながら、理想の学校像に近づいていく一歩になるのだと思います。われ
われきやうしやくいん せいと ほごしゃ ちいき みなさまがた さんぼうよ ねが かつどう つづ しあわ
われ教職員も、生徒も、保護者・地域の皆様方も、いわゆる三方良しを願って活動を続けることが幸せ
な社会を作ることであるとと考えています。

こんねんど あら きやうしやくいん めい むか よこはま しえんがっこうかいこう ねんめ おな すうじ
今年度は、新たな教職員14名を迎え、また、横浜ひなたやま支援学校開校14年目となります。同じ数字
が偶然にも並びましたが、新しい校内組織体制で、関係する皆様のご理解とご協力を頂きながら、地域
みなさま あい がっこう すす ねが
の皆様からも愛される学校づくりを進めてまいります。どうぞよろしく願いいたします。



こうない さくら
校内の桜

も かえ やう かみぶくろ
お持ち帰り用の紙袋